

尾張旭市教育委員会（10月）定例会次第

日時 令和元年10月24日（木）

午後2時

場所 市役所3階 講堂（2）

1 開会のあいさつ

2 前回会議録の承認について

3 報告
別紙のとおり

4 付議事件
第27号議案 令和2年度尾張旭市教職員定期人事異動方針について

5 その他

6 閉会のあいさつ

C

C

I 令和元年度第3回尾張部都市教育長会議並びに尾張部町村教育長会合同会議

(令和元年10月10日(木) 於：弥富市社会教育センター)

1 開会

2 副会長あいさつ

常滑市教育長 加藤 宜和

3 開催市あいさつ

弥富市長 安藤 正明

4 愛知県教育委員会あいさつ

学習教育部長 小林 整次

<要旨>① 生涯学習関係について

・第51回東海北陸社会教育研究大会愛知大会(10/15, 16)

・若者・外国人未来応援事業

・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

② コミュニティ・スクールについて

・平成29年の地教行法改正により設置の努力義務化

③ 小中学校でのICT環境の整備について

・地方財政措置が講じられているものの愛知県の整備は全国最低水準

④ 次期教育振興基本計画について

⑤ その他

・高等学校入学者選抜願書の性別記載削除(調査書は有り)

5 愛知県教育委員会からの連絡事項

スポーツ局スポーツ課 主 幹 神谷 輝

① 東京オリンピック聖火リレの愛知県ルート

教職員課 主 幹 土方 宗広

① 会計年度任用職員制度等への対応について

生涯学習課 主 幹 山崎 喜一

① 第51回東海北陸社会教育研究大会愛知大会

義務教育課 課長 伊藤 克仁

① 魅力ある学校づくり調査研究事業について

② 社会体験型教員研修の内容改編について

総合教育センター 庶務課長 三輪 昌美

① 愛知県総合教育センター教育相談事業の見直しについて
愛知県中小学校体育連盟 理事長 伊藤 宏

① 全国中学校体育大会（愛知県開催競技）について

② 愛知県中学校総合体育大会について

6 協議議題

議題1 夏休みのプール開放について【提案市：岩倉市】

議題2 教育長が任期途中で退任した場合における、補欠教育長の在任期間
について【提案市：一宮市】

議題3 トイレの洋式化工事の計画について【提案市：弥富市】

議題4 部活動大会の選手派遣に関わる選手派遣費について【提案市：弥富市】

7 諸連絡

令和2年度 4/6 小学校入学式、4/7 中学校入学式、小中始業式

4月6日に聖火リレーが予定されている市では、入学式の変更が予定されている。

8 次回開催市及び期日

開催市 清須市

日時 令和2年2月6日（木）

場所 春日公民館大会議室

9 閉会あいさつ

大治町教育長 平野 香代子

尾張旭市教育委員会

(令和元年 9 月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（9月）定例会会議録

1 日 時 令和元年9月18日（水） 午後3時00分

2 場 所 市役所3階 講堂（2）

3 出席者	教育長	河 村 晋
	委 員	大 川 将 史
	委 員	大 岩 裕 泰
	委 員	山 本 真依子
	委 員	堀 祐 子

4 出席職員	教育部長	大 津 公 男
	管理指導主事	川 本 幸 則
	教育行政課長	田 島 祥 三
	学校給食センター所長	鬼 頭 純 子
	生涯学習課長	坂 田 みどり
	図書館長	加 藤 博 英
	文化スポーツ課長	西 尾 哲 弥
	指導主事	山 下 浩 司
	教育行政課長補佐	加 藤 貴 之
	教育行政課主査	小笠原 久美子

5 傍 聴 者 1名

6 会議に付した事件
なし

	開 会 午後3時00分
教 育 長	本日の出席者は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまから、9月定例教育委員会を開催します。
	今年も台風による被害で千葉県を中心に大変な被害がありました。また各地では集中豪雨、猛暑酷暑による様々な被害がでています。特に今回の千葉の台風被害では、電気が使えないことから生活に様々な影響が出ています。復旧作業も予定より大幅に遅れ、苦勞している住民の生活がテレビなどで常に報道されていました。どちらかというと災害に強いといわれる尾張旭市ですが、いざ電気、水道が使えないとなったらどうになってしまうのでしょうか。昨年も同様の話をさせていただきましたが、こうした状況になった時、どのような対応ができるのか、どうしたらよいのか、私たち自身で考えていかなければならないと感じました。
	それでは次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、8月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、8月定例会会議録は原案どおり承認します。会議録承認の署名を行う委員は大川委員を指名しますので、後ほどお願いします。
	次に、次第の3報告に入ります。事務局から報告をお願いします。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・9月議会について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
大 岩 委 員	地域未来塾、学習支援事業について教えてください。
教育行政課長	地域未来塾はNPO法人による全ての中高生を対象とした無料の学習教室です。また、学習支援事業は福祉課による事業で、就学援助制度を受けている中学生を対象とした無料の学習教室です。
教 育 長	他に質問はございませんか。

大 川 委 員	部活動のガイドラインにより、活動できる時間が減っていると思いますが、教員や子どもにどのような影響が出ていますか。
指 導 主 事	平日1日部活動を行わない日ができたことで、教員にとっては会議や学年の話し合いなど有意義な時間となっています。また、子どもたちからはもっと部活動を行いたいという声はありますが、日数が減ることで効率的な練習ができていますようです。
大 川 委 員	公共施設の禁煙により公共施設利用者が敷地外で喫煙することも予想されます。引き続き近隣住民への配慮をお願いします。
教 育 長	他に質問はございませんか。
山 本 委 員	一時帰国した児童生徒への対応についてですが、体験入学の子たちへの教科書は貸し出しという対応になるのですか。
指 導 主 事	貸し出しの対応となります。帰国時に住民登録をした場合は配布となります。
教 育 長	他に質問はございませんか。
堀 委 員	公共施設禁煙の話が先ほどありましたが、5月からどのように変わったのですか。
文化スポーツ課長	それまでは一部喫煙スペースがあった施設もありましたが、5月からは敷地全てが禁煙となりました。
教 育 長	他に質問はございませんか。
堀 委 員	小学校の外国語の時間数ですが、3・4年生で35時間、5・6年生で70時間とありますが、今までと比べてどのように変わったのですか。
指 導 主 事	3・4年生については今までは授業がありませんでしたが、週1時間授業を行うこととなります。ただし成績は付けません。5・6年生について週1時間の授業が週2時間の授業となり、今まで成績は付けていませんでしたが、来年度からは成績も付けることとなります。
教 育 長	学校の部活動指導員や外部講師の人材を確保することが難しい現状にあります。何か意見や良い考えがありましたら教えていただきたいです。

	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
管理指導主事	(資料に基づき説明)
	・ 9月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
大 川 委 員	旭中学校の野球部が全国大会に出場するという偉業を成し遂げまし
	たが、躍進した理由はあるのですか。
管理指導主事	特別な理由はありませんが、子ども達も先生も野球が好きで一生懸命
	練習したことによる成果だと思います。
教 育 長	他に質問はございませんか。
山 本 委 員	まだまだ暑いので体調面に気を付けて活動をしてほしいと思います。
	インフルエンザも流行っているようですので、手洗いうがいなど呼びか
	けてほしいと思います。
指 導 主 事	保健所からインフルエンザの情報が届いています。学校にも注意を呼
	びかけたいと思います。
教 育 長	他に質問はございませんか。
大 岩 委 員	2学期が始まり、不登校児童生徒の人数は前年度と比べてどうですか。
指 導 主 事	昨年度より3割程度増えています。夏休みにより生活が乱れてしまっ
	たことや、運動会の練習が始まったことなどが影響していると思われま
	す。保護者と連絡を取りながらサポートしていきたいと思います。
教 育 長	不登校の子ども数は統計上毎年増えています。児童生徒数が減って
	いるにも関わらず人数が増えているため、割合的にはもっと多いと考え
	られます。1クラス5人程度が不登校傾向であるという統計が出ていま
	す。従いましてこの数字は尾張旭市が突出しているわけではありません。
	今後も子どもたちの状況を把握していく必要があると考えます。また、
	子どもには社会性を育む居場所を与えられるよう教育委員会として取
	り組んでいきたいと思っています。

教 育 長	他に質問はございませんか。
大 岩 委 員	2学期から多忙化解消の意識改革のために教職員用のタイムカードが導入されたと聞いていますが、その後変化はありましたか。
管 理 指 導 主 事	まだ、導入から時間がたっていないため大きな変化はありませんが、タイムカードで、勤務時間を把握できることが、多忙化解消に向けた意識改革に繋がっていくと思います。
教 育 長	教員の多忙化については解消していかなければならない問題です。個人だけでなく、組織としても取り組んでいく必要があります。
	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教 育 行 政 課 長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
給食センター所長	(資料に基づき説明)
	・就学時食物アレルギー対応説明会の開催について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	この説明会は学校給食についての説明だけですか。また、全ての小学校の養護教諭が参加していますか。
給食センター所長	学校給食以外にも遠足や修学旅行の話もしています。2名の養護教諭が参加しています。
教 育 長	他に質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
生 涯 学 習 課 長	(資料に基づき説明)
	・中央公民館グループ作品展の開催について

	・地区公民館等作品展示会の開催について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
図 書 館 長	(資料に基づき説明)
	・令和元年度第1回尾張旭市立図書館協議会の結果について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
文化スポーツ課長	(資料に基づき説明)
	・尾張旭市体育協会の名称変更について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、質問はございませんか。
	(無しの声)
	次に、次第の5、その他に入ります。事務局から説明をお願いいたします。
教育行政課長	(教育委員会行事予定について資料に基づき説明)
教 育 長	この件に関して、ご質問等ありますでしょうか。
	(無しの声)
	それでは、これをもちまして、9月定例教育委員会を閉会いたします。
	閉 会 午後4時17分
	教育長
	委 員

C

C

10月定例教育委員会報告

10月定例教育委員会の報告事項について

前定例会から本定例会に至るまでの教育委員会の所掌事務について、裏面のとおり報告する。

令和元年10月24日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 河 村 晋

報告事項一覧

機 関 等	件 名
教 育 部 長	
管 理 指 導 主 事	1 10月校長会議等について（資料当日配布）
教 育 行 政 課	1 後援・推薦行事について 2 教育長職務代理者の指名について 3 情報公開請求について 4 令和元年度尾張旭市小中学校フラワー・ブラボー・コンクール審査結果について 5 令和元年度全国学力・学習状況調査について
学校給食センター	1 JICA中部によるマレーシアからの視察研修の受入れについて
生 涯 学 習 課	
図 書 館	
文化スポーツ課	

1 10月校長会議等について

1 10月校長会議

(1) 教育長

- 任期更新のあいさつ
- 不祥事防止について
 - ・原因は人為的なもの⇒人為的ならば防ぐ手立てがある
 - ・個人情報の不適切な取扱いの例で説明
 - ・課題に対応する対処的対応から、課題を見つける探求型への変化を
- ※ 行動や計画をチェックし、常に見直しをする

(2) 教育部長

- 教育長の再任、教育委員の改選について
- 9月議会について
- 初期対応の重要性について

(3) 管理指導主事

- 多忙化と校長のマネジメント
 - 多忙化問題の解決を図るうえで、校長の責任は大きい
 - 長時間働く教職員 → 勤務時間内にしっかりと業務を遂行する教職員へ意識改革を
 - ※ タイムカードの活用
- 不祥事防止について
 - チェックシートやケースメソッド資料の活用して、具体的な指導を

2 学校の様子

- 市内全小学校の運動会は、天候に恵まれ、予定通り実施できた。天候への対応として、実施方法を見直し、開催時間の短縮を図って実施したり、教室のエアコンを活用したりして工夫しようとする学校がある。
 - 各小学校では、校外学習や社会見学に多く出かける時期となった。教室では学べない経験を積めるようにさせたい。
- 中学校でも体育大会（祭）が無事終わった。また、部活動では、2年生が中心となる新チームにとって最初の大会である新人戦が行われている。
 - 生徒指導上の課題があるが、学年が中心となってチームとして、一つ一つ丁寧に解決に当たっている。

- 授業用に導入されたタブレットの活用については、I C T支援員を活用しながら、効果的に利用できるよう各校が積極的に進めている。授業では、大型ディスプレイに子どものノートや資料を提示する教材提示装置としての活用や、タブレットにストリーミング配信を一斉に行うなどの活用などが行われている。さらに効果的に利用できるようにすすめていく必要がある。
- 小学校、中学校とも、不登校の子どもが増えてしまった。学校では担任や学年が中心となり、学校全体で対応していくとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワークを活用して改善を図っている。

1 後援・推薦行事について

令和元年度受付分

No	区分	催物名	会場	実施日	行事概要・趣旨	申請団体名等
55	後援	所功先生講演会—新元号・即位礼・大嘗祭の謎解き—	尾張旭市文化会館	令和元年10月5日(土)	第70回全国植樹祭を開催した尾張旭市で新元号等について理解を深める講演会を開催する。	オール尾張旭で市政を支える会 代表 浅見 保永
56	後援	障害体験×レクリエーション事業第3回ごちやまぜ運動会	名古屋産業大学・名古屋経営短期大学体育館	令和元年11月30日(土)	障がいのある・なしに関わらず楽しむことが出来るインクルーシブな運動会を行う。障がい体験を運動会の種目に掛け合わせ楽しみながら障がい者のことを理解してもらう。	NPO法人ピース・トレランス 代表理事 押富 俊恵
57	後援	公開歴史講座	渋川福祉センター	令和元年11月20日(水)	瀬戸市・尾張旭市及び隣接の地域を中心として、埋もれた文化ならびに歴史の探究と普及に努めることを目的とし、公開歴史講座を開催する。	瀬戸・尾張旭郷土史研究同好会 会長 加藤 恬
58	後援	ロボット教室 体験授業	グローバルタウン尾張旭店 2階レンタルスペース	令和元年10月19日(土)	ロボット・プログラミング教育への認知向上に貢献し理系人材育成を促進する。	ヒューマンアカデミー株式会社 ジュニアマネージャー 沼 夏樹

59	推薦	オーケストラFantasia 第18回定期演奏会	尾張旭市文化会館	令和2年5月24日 (日)	クラシック音楽を芸術的かつ個性的に演奏することにより、演奏する側と聴衆双方が感動を共有できる場をつくることを目的とする。	オーケストラ Fantasia 団長 山本 秀樹
60	推薦	ファミリー サッカーフェスティバルin尾張旭	愛知県森林公園運動広場	令和元年10月から令和2年3月までの土日祝日	サッカーを通して家族みんなが身体を動かし、健康的な生活を送れるようにするために、トレーニング方法の講習やミニゲーム大会などを行う。また、複数の家族が参加することで親子で協力し合うことを体験させる。	クラブアトレ ティコヒラソ ル 理事長 鈴木 理一郎
61	後援	「令和時代の新たなまちづくり」 講演会シンポジウム	尾張旭市文化会館	令和元年12月1日 (日)	第70回全国植樹祭大会理念「木に託すもり・まち・ひとのあす・未来」を念頭に、市民生活の安定化や真の豊かさをもたらすには何が必要か考える。	「令和時代の新たなまちづくり」実行委員会 会長佐藤 勝美

許可件数7件（後援5件、推薦2件）

新規の団体は番号に下線

2 教育長職務代理者の指名について

令和元年10月1日付けで下記のとおり教育長職務代理者を指名しました。

1 教育長職務代理者

尾張旭市教育委員 大岩 裕泰

2 期間

令和元年10月1日から次の職務代理者を指名する日まで

3 情報公開請求について

請求年月日	令和元年9月26日
請求区分	公文書公開請求書
請求内容	1 学校業務改善検討委員会の配布資料及び議事録（平成29年度から令和元年度まで） 2 在校時間の管理（タイムカード）についての文書（集計表等） 3 学校徴収金事務検討委員会の配布資料及び議事録（平成30年度から令和元年度まで）
決定年月日	令和元年10月10日
開示区分	一部公開
開示文書名	上記請求内容のとおり
担当部署	教育行政課
備考	1 非公開とした部分 法人等に関する情報（法人が使用する印影） 2 非公開理由 尾張旭市情報公開条例第7条第2号に該当 法人が使用する印影は、法人が事業活動の中で使用するものであり、偽造被害の可能性があると認められるため。

請求年月日	令和元年10月2日
請求区分	公文書公開請求書
請求内容	1 学習支援事業（地域未来塾）委託料支出負担行為兼支出命令書（平成30年4月分から令和元年7月分まで） 2 学習支援事業（地域未来塾）委託料請求書（平成30年4月分から令和元年7月分まで）
決定年月日	令和元年10月15日
開示区分	一部公開
開示文書名	1 学習支援事業（地域未来塾）委託料支出負担行為兼支出命令書（平成30年4月分から令和元年7月分まで） 2 学習支援事業（地域未来塾）委託料請求書（平成30年4月分から令和元年7月分まで）
担当部署	教育行政課
備考	1 非公開とした部分 法人等に関する情報（法人が使用する印影及び取引金融機関名等） 2 非公開理由 尾張旭市情報公開条例第7条第2号に該当 法人が使用する印影は、法人が事業活動の中で使用するものであり、偽造被害の可能性があると認められるため。また、取引金融機関

	名等は、経理、人事等の事業活動を行う上での内部管理に属する事項に関する情報であって、公開することにより、法人の事業活動が損なわれると認められるため。
--	--

4 令和元年度尾張旭市小中学校フラワー・ブラボー・コンクール

審査結果について

(1) 審査期間

令和元年9月6日から10月11日まで（※ 各学校の希望日に実施）

(2) 方法

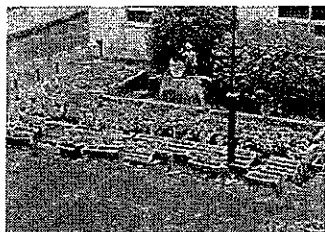
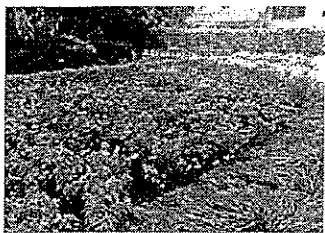
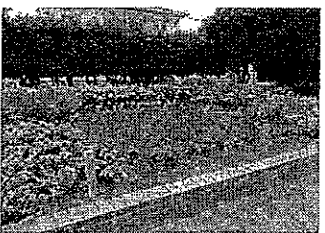
書類審査及び現地審査

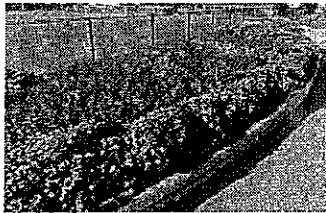
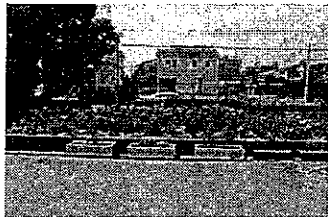
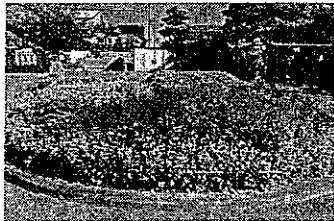
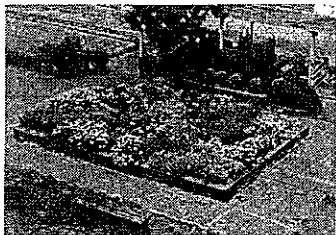
(3) 審査員

指導主事2名

(4) 審査項目

花壇整備後状況、児童生徒の活動状況、地域との連携における各学校の特色を審査・評価

学校名	賞名	花壇写真
旭小学校	カラフルガーデン賞	
東栄小学校	あさぴー ビタミンカラー賞	
渋川小学校	ブルーミィガーデン賞	
本地原小学校	カラフルブルーム賞	

学校名	賞名	花壇写真
城山小学校	ハッピー イエローガーデン賞	
白鳳小学校	グッドデザイン賞	
瑞鳳小学校	オータムカミング賞	
旭丘小学校	ラブリーガーデン賞	
三郷小学校	ビューティースマイル賞	
旭中学校	大規模改修工事のため不参加	
東中学校	コズミックガーデン賞	

学校名	賞名	花壇写真
西中学校	グッドデザイン賞	

5 令和元年度全国学力・学習状況調査について

1 目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象

小学校6年生（9校、832名）、中学校3年生（3校、743名）

3 調査事項

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力

※ 令和元年度より、上記①と②を一体的に問うとともに、中学校では、英語の調査を実施することとなった。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

4 調査日時

平成31年4月18日（木）

【小学校調査】

1時限目	2時限目	3時限目
国語 (45分)	算数 (45分)	児童質問紙 (20分)

【中学校調査】（6学級の場合）

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目	6時限目
国語 (50分)	数学 (50分)	英語 「聞くこと」 「読むこと」 「書くこと」 (45分)	生徒質問紙 (20分)	英語 「話すこと」 (1～3組) (5分)	英語 「話すこと」 (4～6組) (5分)

※ 「話すこと」調査の所要時間は、生徒1人当たり10～15分程度（準備5～10分程度を含む）。

5 教科に関する全国状況と比べた全体傾向

小学校では、国語は全国平均より低く、算数は全国平均よりやや低い。
中学校では、国語・数学は全国平均と同程度。英語は全国平均よりやや高い。

6 教科の状況

(1) 小学校

<国語の全体的な状況>

全国状況と比べて、国語は、全国平均より低い。

すべての領域で課題があるが、「話すこと・聞くこと」については、話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめることに、「書くこと」については、情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉えることに、「読むこと」については、目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むことに、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」について、漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。

国語 ◇：できている点 ◆：課題のある点 ・：全国と同程度

【話すこと・聞くこと】

- ◆ 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする
- ◆ 目的に応じて、質問を工夫する
- ◆ 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる

【書くこと】

- ◆ 図表やグラフなどを用いた目的を捉える
- ◆ 情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉える
- ◆ 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く

【読むこと】

- ◆ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む
- ◆ 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ◆ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う
- ◆ 文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く
- ◆ ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる

<算数の全体的な状況>

全国状況と比べて、算数は、全国平均よりやや低い。

「数と計算」では、加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることに、「量と測定」では、場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断することに、「図形」では、図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成することに、「数量関係」では、2つの量が何倍の関係にあるかを読み取ることに課題がある。

算数

◇：できている点 ◆：課題のある点 ・：全国と同程度

【数と計算】

- ◆ 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる
- ◇ 示された減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用することができる
- ◆ 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる
 - ・ 示された計算の仕方を解釈し、かける数や割る数を選び、計算しやすい式にして計算できる
- ◆ 示された除法の式の意味を理解している
 - ・ 示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式することができる

【量と測定】

- ・ 示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる
- ・ 資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述できる
- ◆ 場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断できる

【図形】

- ◆ 台形について理解している
- ◆ 図形の性質や構成要素に着目し、ほかの図形を構成することができる

【数量関係】

- ◆ 2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の何倍か読み取ることができる
- ◆ 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができる
- ◇ 目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだすことができる

(2) 中学校

＜国語の全体的な状況＞

全国の状況と比べて、国語は、全国平均と同程度。

「話すこと・聞くこと」については、話合いの話題や方向を捉えることに、「読むこと」については、文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることに課題がある。

国語

◇：できている点 ◆：課題のある点 ・：全国と同程度

【話すこと・聞くこと】

- ◆ 話合いの話題や方向を捉える
- ◆ 相手に分かりやすく伝わる表現について理解する
- ◇ 話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ

【書くこと】

- ・ 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する
- ・ 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く

【読むこと】

- ◆ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ
- ◆ 文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える
- ◆ 文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ◆ 封筒の書き方を理解して書く
- ◇ 語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する

<数学の全体的な状況>

全国状況と比べて、数学は、全国平均と同程度。

「数と式」については、事柄が成り立つ理由を説明することができることに、「関数」については、反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことに課題がある。

数学

◇：できている点 ◆：課題のある点 ・：全国と同程度

【数と式】

- ・ 数の集合と四則計算の可能性について理解している
- ・ 簡単な連立二元一次方程式を解くことができる
- ◇ 与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることができる
- ◆ 事柄が成り立つ理由を説明することができる
- ◇ 総合的・発展的に考察し、得られた数学的な結果を事象に即して解釈することができる

【図形】

- ◆ 平行移動の意味を理解している
- ◇ 証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している
- ・ 反例の意味を理解している
- ・ 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる

【関数】

- ◆ 反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる
- ・ グラフ上の点Pの y 座標と点Qの y 座標の差を、事象に即して解釈することができる
- ◇ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる

【資料の活用】

- ◇ 簡単な場合について、確率を求めることができる
- ◇ 資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる
- ◆ 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる
- ・ 問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することができる

<英語の全体的な状況>

全国状況と比べて、英語は全国平均よりやや高い。

「聞くこと」「読むこと」については、よくできていたが、「書くこと」については、一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことに課題がある。

英語

◇：できている点 ◆：課題のある点 ・：全国と同程度

【聞くこと】

- ◇ 語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる
- ◇ 教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる
- ◇ 日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる
- ◇ 日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる
- ◆ まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができる
- ◇ まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができる
- ・ 聞いて把握した内容について、適切に応じることができる

【話すこと】

※ 参考値として、全国平均値のみ公表されている

【読むこと】

- ◇ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる
 - ・ 日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる
- ◇ まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解することができる
 - ・ まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる
- ◇ 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる

【書くこと】

- ◇ 文の中で適切に接続詞を用いることができる
- ◇ 一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる
- ◆ 一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる
- ◇ 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる
- ◇ 与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書くことができる
 - ・ 与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる

7 質問紙調査の状況（全国との比較）

(1) 食生活と睡眠

【小学生】

- ・ほとんどの児童が朝食を毎日食べているが、全く食べていない児童がわずかにいる。
- ・ほぼ毎日同じ時刻に起床している児童は多いが、同じ時刻に就寝している児童は、全国より少ない。

【中学生】

- ・朝食を毎日食べている生徒は多く、昨年度と比較しても増加している。
- ・ほぼ毎日同じ時刻に起床し、同じ時間に就寝している生徒は、全国より多い。

（肯定群 1：「している」 2：「どちらかといえば、している」）

（否定群 3：「あまりしていない」 4：「全くしていない」）

△：上回っている点 ▼：下回っている点 ・：同程度 以下同様

【小学生】

△朝食を毎日食べている児童の肯定群は96.7%で、全国95.3%よりやや高い。全く食べていない児童は0.7%で、全国1.0%と同程度である。

▼毎日、同じくらいの時刻に寝る児童の肯定群は78.7%で、全国81.4%より低い。

・毎日、同じくらいの時刻に起きる児童の肯定群は91.7%で、全国91.6%と同程度である。

【中学生】

△朝食を毎日食べている生徒は86.5%で、全国82.3%より多く、昨年度と比較しても5.9ポイント高い。

△毎日同じくらいの時刻に寝る生徒の肯定群は79.3%で、全国78.0%よりやや高い。

△毎日同じくらいの時刻に起きる生徒の肯定群は94.4%で、全国92.8%よりやや高い。

(2) 自尊意識（全国との比較）

【小学生】

- ・将来の夢や目標をもっている児童8割を超えており、自分にはよいところがあると回答した児童も同程度である。

【中学生】

- ・将来の夢や目標を持っている生徒の肯定群は7割ほどである。
- ・自分にはよいところがあると思っている生徒の肯定群は7割を越えている。

【小学生】

・将来の夢や目標をもっている児童の肯定群は83.8%で、全国83.8%と同程度である。

・自分にはよいところがあると思っている児童の肯定群は81.1%で、全国81.2%と同程度である。

▼先生が自分のよいところを認めてくれていると感じている児童の肯定群は79.3%で、全国86.0%より低い。

【中学生】

▼将来の夢や目標を持っている生徒の肯定群は、64.4%で、全国70.5%よりやや低い。

▼自分にはよいところがあると思っている生徒の肯定群は65.8%で、全国74.1%より低い。

▼先生が自分のよいところを認めてくれていると感じている生徒の肯定群は73.7%で全国81.5%より低い。

(3) 規範意識（全国との比較）

【小学生】

- ・ほとんどの児童が学校の規則を守っていて、人の役に立つ人間になりたいと思い、いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っていて、規範意識は高い。

【中学生】

- ・ほとんどの生徒が学校の規則を守っており、人の役に立つ人間になりたいと思い、いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っていて、規範意識は高い。

【小学生】

- ・学校の規則を守っていると回答した児童の肯定群は 92.5%で、全国 92.3%と同程度である。
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う児童の肯定群は 96.8%で、全国 97.1%と同程度である。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う児童の肯定群は 94.8%で、全国 95.2%と同程度である。
- ▼人が困っているときは、進んで助けている児童の肯定群は 85.0%で、全国 87.9 より低い。

【中学生】

- △学校の規則を守っていると回答した生徒の肯定群は 97.7%で、全国 96.2%よりやや高い。
- ▼いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている生徒の肯定群は 93.2%で、全国 95.1%よりやや低い。
- ▼人の役に立つ人間になりたいと思っている生徒の肯定群は、93.4%で、全国 94.3%よりやや低い。
- △人が困っているときは、進んで助けている生徒の肯定群は 86.8%で、全国 85.9%よりやや高い。

(4) 家庭生活（全国との比較）

① 学習時間

【小学生】

- ・平日の1日当りの勉強時間は、「30分から1時間」が一番多く、全国より少ない。
- ・平日の読書時間をしない児童が多くで、全国より少ない。

【中学生】

- ・平日、家庭学習の時間が全国より多く、家で計画を立てて勉強している生徒も全国より多い。
- ・平日の読書時間は全国よりかなり少ない。

【小学生】

- ▼平日の1日当りの勉強時間は、高い順に「30分から1時間」、「1時間から2時間」、「30分より少ない」で、全国は「1時間から2時間」、「30分から1時間」「2時間から3時間」である。「全くしない」と回答した児童は 3.8%で、全国 2.3%より高い。
- ▼平日の1日の読書時間は、「全くしない」、「10分から30分」、「30分から1時間」で、全国は、「10分から30分」「30分から1時間」「全くしない」の順である。「全くしない」と回答した児童は 26.6%で、全国 18.7%より高い。
- ▼家で、自分で計画を立てて勉強している児童の肯定群は 65.2%で、全国 71.5%よりかなり低い。

【中学生】

△平日の1日当たりの勉強時間は多い順に「1時間から2時間」、「2時間から3時間」、「30分から1時間」で、全国と同順である。3時間以上の生徒は14.8%で、全国9.7%より高い。

△家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の肯定群は54.1%で、全国50.4%より高い。

▼平日の読書時間は、「10分から30分」、「10分より少ない」、「30分から1時間」の順で高く、全国と同順である。「全くしない」と回答した生徒は58.4%で、全国34.8%よりかなり高い。

△家で自分で計画を立てて勉強をしている生徒の肯定群は54.1%で、全国50.4%より高い。

・読書は好きな生徒の肯定群は53.3%で、全国68.0%より低い。

② 家庭でのコミュニケーション

【小学生】

・家の人と会話をしている児童は8割近く、全国よりやや多い。

【中学生】

・家の人と会話をしている生徒は7割程度で、全国より少ない。

【小学生】

△家の人と学校での出来事を話すについての肯定群は78.6%で、全国77.4%よりやや高い。

【中学生】

▼家の人と学校での出来事を話すについての肯定群は、73.6%で、全国76.4%より低い。

(5) 学校生活

【小学生】

・ほとんどの児童がものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあるが、難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している児童の肯定群は7割程度である。

・学級活動で話し合い、学級生活をより良くしたり、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる児童の肯定群は全国よりかなり少ない。

【中学生】

・ほとんどの生徒がものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがあるが、難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している児童の肯定群は6.5割程度である。

・学校に行くのは楽しいと思う生徒の肯定群は8.5割程度で全国より多い。

・部活動への加入は9割弱で、全国と同程度である。

【小学生】

・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある児童の肯定群は94.8%で、全国95.2%と同程度である。

▼難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している児童の肯定群は76.3%で、全国79.0%よりやや低い。

▼学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある児童の肯定群は82.8%で、全国84.1%よりやや低い。

・学校に行くのは楽しいと思う児童の肯定群は85.7%で、全国よ85.8%と同程度である。

- ▼学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている児童の肯定群は56.0%で、全国74.0%よりかなり低い。
- ▼学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる児童の肯定群は62.9%で、全国73.4%よりかなり低い。

【中学生】

- ▼ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある生徒の肯定群は93.3%で、全国93.9%よりやや低い。
- ▼難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している生徒の肯定群は64.7%で、全国70.3%より低い。
- ▼学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある生徒の肯定群は81.6%で、全国82.8%よりやや低い。
- △学校に行くのは楽しいと思う生徒の肯定群は85.3%で、全国81.9%より高い。
- ・学校の部活動に参加している生徒は87.6%で、全国87.4と同程度である。
- ▼学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている生徒の肯定群は65.8%で、全国71.6%より低い。
- ▼学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる生徒の肯定群は55.2%で、全国65.6%より低い。

(6) 学習について

【小学生】

- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると回答した児童の肯定群は全国より少ない。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる児童の肯定群は5割強で、全国よりかなり少ない。

【中学生】

- ・1、2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICTを週1回以上使用した生徒の肯定群は全国30.6%より多い。
- ・生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている生徒の肯定群は6割強で、全国より少ない。

【小学生】

- ▼先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると回答した児童の肯定群は87.2%で、全国91.7%より低い。
- ▼5年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICTを週1回以上使用した児童は22.8%で、全国30.6%より低い。
- ・授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したい児童の肯定群は86.8%で、全国86.5%と同程度である。
- ▼児童の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている児童の肯定群は66.7%で、全国74.1%より低い。
- ▼授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている児童の肯定群は77.6%で、全国82.8%より低い。

- ▼総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる児童の肯定群は55.1%で、全国65.7%よりかなり低い。
- ▼5年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた児童の肯定群は69.6%で、全国77.7%より低い。
- ▼5年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた児童の肯定群は59.9%で、全国62.5%より低い。
- ▼5年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいた児童の肯定群は77.1%で、全国80.9%より低い。

【中学生】

- ▼先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると回答した生徒の肯定群は77.2%で、全国84.6%より低い。
- △1、2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICTを週1回以上使用した生徒の肯定群は37.9%で、全国30.6%より高い。
- ▼授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したい生徒の肯定群は67.8%で、全国78.3%より低い。
- ▼生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている生徒の肯定群は63.6%で、全国72.8%より低い。
- ▼授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている生徒の肯定群は67.8%で、全国74.9%より低い。
- ▼総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる生徒の肯定群は52.9%で、全国61.5%より低い。
- ▼1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた生徒の肯定群は73.2%で、全国74.8%よりやや低い。
- ▼1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた生徒の肯定群は51.0%で、全国55.8%より低い。
- ▼1、2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいた生徒の肯定群は68.5%で、全国76.6%より低い。

(7) 地域社会との関わり（全国との比較）

【小学生】

- ・地域の行事に参加している児童は、全国より少ない。
- ・新聞を読んでいる児童は、全国より多い。

【中学生】

- ・地域の行事への参加や地域や社会の出来事への関心も全国より少ないが、ボランティア活動に参加したことがある生徒は多い。
- ・新聞を読んでいる生徒は、全国より多い。

【小学生】

△新聞をほぼ毎日読んでいる児童は25.7%で、全国19.0%より高く、「ほとんど、または、全く読まない」と回答した児童は55.4%と、全国61.4%より低い。

▼地域の行事に参加している児童の肯定群は60.6%で、全国68.0%より低い。

▼地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童の肯定群は45.2%で、全国54.5%より低い。

・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたい児童の肯定群は68.7%で、全国68.6%と同程度である。

▼日本や自分が住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたい児童の肯定群は73.1%で、全国76.1%より低い。

【中学生】

△新聞をほぼ毎日読んでいる生徒の肯定群は22.5%で、全国12.7%より高い。

▼地域の行事に参加している生徒の肯定群は40.5%で、全国50.6%よりもかなり低い。

▼地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある生徒の肯定群は32.4%で、全国39.4%より低い。

▼外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいの生徒の肯定群は60.4%で、全国62.4%より低い。

▼日本や自分が住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたい生徒の肯定群は53.9%で、全国59.3%より低い。

1 JICA中部によるマレーシアからの視察研修の受入れについて

1 日時

令和元年9月19日(木) 午前9時30分から正午まで

2 場所

尾張旭市学校給食センター 2階 食育指導室

3 依頼者

JICA(独立行政法人 国際協力機構) 中部

4 参加者

2019年マレーシア「食生活関連疾病予防のための食育アプローチ」(別紙1)に参加した研修員13名(保健省職員ほか)

5 研修の目的

学校給食センターにおける給食の運営管理の学習

6 研修内容(スケジュール)

別紙2のとおり

7 研修対応

(1) 挨拶: 教育部長

(2) 進行: 給食センター所長

(3) 主な説明: 栄養教諭 (2名)

(4) 健康都市の取組とSDGs: 健康都市推進室職員 (1名)

(5) 通訳対応: 健康都市推進室職員 (1名)

8 報道

(1) グリーン・シティ・ケーブルテレビ「そらまめ通信」で放送

(9月20日(金)から22日(日)まで)

(2) 中日新聞「なごや東版」に掲載

(9月29日(日))

C

C

2019年国別マレーシア「食生活関連疾病予防のための食育アプローチ」日程案

JICA中部

日程	時間	形態	内容	所属先(講師)	場所
9/8	日		来日(東京)		
9/9	月	午前	JICAブリーフィング	JICA東京	JICA東京
		午後	プログラムオリエンテーション	JICA中部	JICA東京
9/10	火	午前	講義 日本における食育推進施策	農林水産省 (調整中)	(調整中)
		午後	講義 I. 国民健康・栄養の調査手法 II. 幼児・小児の健全な発育と食習慣	国立健康・栄養研究所	国立健康・栄養研究所
9/11	水	午前	講義 I. 日本における生活習慣病対策と栄養施策 II. 保育所における食育推進	厚生労働省 子ども家庭局母子保健課	JICA東京
		午後	講義 5 A DAYの食育活動	ファイブ・ア・デイ協会	JICA東京
			東京⇒名古屋(新幹線)		
9/12	木	午前	講義 栄養教諭と食育	名古屋文理大学	JICA中部
		午後	視察 企業の食育活動への取り組み	イオンリテール株式会社	(調整中)
9/13	金	午前	講義 幼稚園における食育推進	(調整中)	三重県桑名市
		午後	視察 幼稚園における実際の食育活動	(調整中/幼稚園)	三重県桑名市
		午後	討論 振り返り	JICA中部	JICA中部
9/14	土	午前	名古屋⇒下呂市(バス)		
		午後	視察 南飛騨健康増進センターの取り組み	南飛騨健康増進センター	南飛騨健康増進センター
9/15	日	終日	実習 森を楽しむ健康講座	南飛騨健康増進センター	南飛騨健康増進センター
			下呂市⇒名古屋(バス)		
9/16	月				
9/17	火	午前	視察 保育所における実際の食育活動	(調整中/保育所)	愛知県大府市
		午後	講義 大府市における健康・食育推進	(調整中)	愛知県大府市
		午後	講義 食育推進ボランティア育成と食育活動	(調整中)	愛知県大府市
9/18	水	午前	講義 (調整中)	(調整中)	(調整中)
		午後	視察 乳製品工場見学	森永乳業中京工場	森永乳業中京工場
		午後	討論 振り返り	JICA中部	JICA中部
9/19	木	午前	視察 学校給食センターにおける給食の運営管理	尾張旭市学校給食センター	尾張旭市学校給食センター
		午後	実習 活動計画作成	JICA中部	JICA中部
9/20	金	午前	発表 活動計画発表	JICA中部	JICA中部
			評価会、閉講式	JICA中部	JICA中部
9/21	土		帰国(名古屋)		

Schedule at the Owariasahi City School Lunch Center

日時：令和元年9月19日（木）

午前9時40分から11時55分

（到着は9時30分）

Date: Wednesday, 19 September, 2019

9:40am to 11:55am

(Arrival at 9:30am)

会場：尾張旭市学校給食センター 食育指導室

Venue: The Owariasahi City School Lunch Center
Lecture Room

※ バス到着 <9:30>

Buss Arrival

1 挨拶とスケジュール案内 <9:40~9:55>

Greeting and brief introduction of today's schedule at the School Lunch Center

2 調理室見学案内 <9:55~10:20>

Guided tour (Cooking room viewing)

3 DVD 視聴 <10:20~10:35>

Watching DVD introducing the facility and its equipment

休憩<10分間>

4 給食センターの取組と食育の説明 <10:45~11:10>

Overview of the efforts of the School Lunch Center and the Owariasahi City
Program Nutrition Education

(1) 給食センターの概要

Overview of the School Lunch Center

(2) 衛生管理

Hygiene control

(3) 給食の目標

Aims of school lunch

(4) アレルギー対応給食

School lunch for students with specific food allergies

(5) ふれあい給食

Fureai (Communication) Lunch Session

5 本日の給食メニューの紹介 <11:10~11:13>

Overview of today's menu

6 質疑応答 <11:13~11:28>

Question and answer Forum

7 尾張旭市の健康都市の取組と SDGs <11:28~11:50>

Presentation: The Healthy City Activities and SDGs of Owariasahi City

8 最後の挨拶 <11:50~11:55>

Remark of the end of the School Lunch Center session

第 27 号議案

令和 2 年度尾張旭市教職員定期人事異動方針について

令和 2 年度尾張旭市教職員定期人事異動方針を別記のとおり定めるため、尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和 55 年教育委員会規則第 6 号）第 3 条第 1 項第 6 号の規定に基づき、付議するものとする。

令和元年 10 月 24 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 河 村 晋

提案理由

この案を提出するのは、令和 2 年度尾張旭市教職員定期人事異動方針を決定するため必要があるからである。

令和2年度尾張旭市教職員定期人事異動方針

尾張旭市教育委員会

1 方針

尾張旭市公立学校教育の一層の充実・振興を図り、学校に清新の気風を醸成し、教職員の教育意欲を高揚するため、令和2年度愛知県教育委員会の定期人事異動方針及び実施要領に基づき、次の基本方針のもとに、定期人事異動を実施する。

- (1) 適材を適所に配置し、人事の刷新を図るとともに、新しい教育課題に適切に対応するため、職務経験の多様化や効果的な人材育成をねらいとした配置を推進する。
- (2) 学校間における教職員構成の充実・均衡を図る。
- (3) 管理職には、管理・指揮監督能力に優れ、包容力のある豊かな人間性と高い識見を有する人材を、男女を問わず登用する。
- (4) 校長の意見を尊重する。

2 実施要領

(1) 管理職人事

ア 転任 学校の円滑かつ正常な運営を期するため、原則として同一校勤務2年未満の者の異動及び校長、教頭の同時異動は行わない。

イ 昇任 校長については、愛知県公立学校長任用候補者選考審査による「愛知県公立小中学校長任用候補者名簿」に登載された者から登用する。

教頭については、愛知県公立学校教頭任用候補者選考審査による「愛知県公立学校教頭任用候補者名簿」に登載された者から登用する。

ただし、校長・教頭とも、特別の事情がある場合のほか、令和2年3月31日における年齢が57歳以下である者とする。

ウ 降任 自ら降任を申し出た場合においては、本人の申し出に基づき降任を認める。

(2) 教職員人事

ア 同一校の長期・短期勤務者の異動について

(ア) 教員の同一校勤務10年以上の者は、特別の事情のない限り異動を行う。事務職員、学校栄養職員の同一校勤務7年を超える者も同様とする。

また、新任以来同一校勤務6年以上の者についても同様とする。

(イ) 同一校勤務3年未満の者は、特別の事情のない限り異動の対象としない。

イ 異動後の通勤時間は、原則として公共交通機関で片道1時間30分程度までとするが、常に教職員の適正な配置を優先して考慮する。

ウ 同一校内における婚姻の場合は、転任について特別に考慮する。

エ 校長の意見の申し出があった教職員の内申を行うときは、当該校長の意見を付するものとする。

※ なお、令和2年度の県費負担市町村立学校事務職員、学校栄養職員の人事異動方針については、愛知県教育委員会の方針に準じる。

教育委員行事予定表

(10/25～11/30)

月日	曜日	時間	場 所	主管課	内 容	出席予定者				
						教育 長	委 員	部 長	市 長	副 市長
10/25	金	10:00	瀬戸つばき特別支援学校	教	開校記念式典	○				
10/26	土	13:00	文化会館	少	中学生フェスティバル	○				
10/27	日	8:00	瑞鳳小学校	災	防災訓練	○			○	○
10/27	日	10:00	渋川福祉センター	教	明るい社会づくり実践体験文発表会	○				
10/30	水	10:00	中央公民館	生	尾張旭市小中学校PTA連絡協議会との教育懇談会	○		○	○	
10/31	木	13:10	城山小学校	教	学校訪問	○				
11/7	木	10:10	東中学校	教	学校訪問	○	○			
11/10	日	13:30	スカイワードあさひ	文	令和元年度尾張旭市民文化祭第45回尾張旭市民展表彰式	○			○	
11/18	月	10:10	東栄小学校	教	学校訪問	○	○			
11/20	水	14:00	講堂2	教	定例教育委員会	○	○	○		

山本委員・伊藤委員

山本委員

<連絡事項>

10/25	金	9:00	西中学校	文化発表会
10/26	土	13:00	長野県阿智村	親子ふれあい星空教室 日本一の星空を見に行こう！(～10/27)
10/31	木	9:00	東中学校	合唱祭
11/3	日	9:30	文化会館	令和元年度尾張旭市民文化祭第39回尾張旭市民芸能発表大会
11/3	日	10:00	スカイワードあさひ	令和元年度尾張旭市民文化祭第45回尾張旭市民展(～11/10)
11/7	木	9:00	旭中学校	文化発表会
11/10	日	9:15	文化会館	令和元年度尾張旭市民文化祭第38回尾張旭市民音楽祭
11/15	金	9:00	スカイワードあさひ	特別企画展「古文書によるあさひの暮らし」(～12/15)
11/16	土	10:00	どうだん亭	秋の一般公開(～11/24) (11/23・24呈茶)
11/21	木	10:00	学校給食センター	食育講演会及び学校給食試食会
11/22	金	15:30	学校給食センター	就学時食物アレルギー対応説明会
11/23	祝	8:00	市役所	愛知県市町村対抗駅伝競走大会激励会
11/26	火	10:00	文化会館	文化会館自主文化事業第4回芸術展「彫塑・工芸部門」(～12/1)
11/30	土	9:00	森林公園	あさひ軽々楽々ウォーキング～めざせビューポイント、起伏に耐えて！～

